

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 08-331650  
 (43)Date of publication of application : 13.12.1996

(51)Int.Cl. H04Q 7/38  
 H04M 1/27  
 H04M 3/42  
 H04Q 3/58

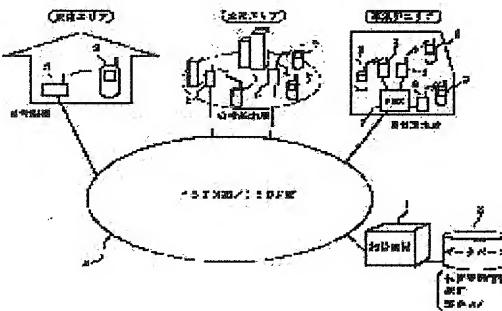
(21)Application number : 07-153983 (71)Applicant : CASIO COMPUT CO LTD  
 (22)Date of filing : 29.05.1995 (72)Inventor : TSUCHIDA MASAHIKO

## (54) RADIO COMMUNICATION TERMINAL AND CIRCUIT CONNECTION METHOD

## (57)Abstract:

PURPOSE: To ensure the effective connection of radio calls to a base station by performing a proper outgoing operation in each of such cases where the outgoing destination is included in the same business office as a private base station, in another business office that is communicable via an exclusive circuit or in a line wire respectively.

CONSTITUTION: A PHS terminal 9 receives the CS-ID sent from a base station and decides the present communicable service area of a specific base station. If the present base station is equal to a private base station 8 included in a business office and the outgoing destination is included in the same office, four digits of an outgoing telephone number are defined as an extension number via a PBX. If the outgoing destination is included in another business office that is communicable via a private circuit, the business office number, the station number and the 4-digit number are transmitted as an outgoing number. If the outgoing destination is included in a line wire, the line wire outgoing '0' is added to the head of a telephone number consisting of a toll number, a station number and a 4-digit number. Thus the operational/ economical burden of a user can be reduced when a radio communication terminal is connected to a circuit.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

特開平3-331650

卷之三

【開題項目】 通信回線網に接続された基地局を介して他の端末と通信する無線通信端末において、通信相手の電話番号を入力する入力手段と、この入力手段により入力された通信相手電話番号の表示形

自當基地局、あるいは各家庭に設置され、携帯情報端末との親機として機能する自當親機（親機ともいう）がある。携帯情報端末（子機ともいう）は、上記公衆基地局、自當基地局あるいは自當親機を介して通信回線に接続する。

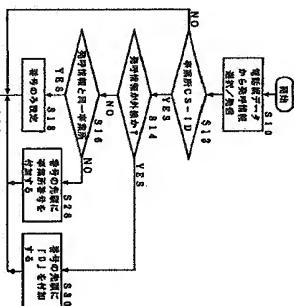
(51)Int.Cl. <sup>°</sup>	摘要記号	片内整理番号	技術表示箇所
H 04 Q	7/38	F 1	
H 04 M	1/27	H 04 B 7/26 H 04 M 1/27	1 0 9 Q

HO4Q 3/58	101	HO4Q 3/58	101
(21)出願番号	特願平7-153983	審査請求 未請求	請求項の数4 FD (全8頁)
(22)出願日	平成7年(1995)5月29日	(77)出願人	000001443 カシオ計算機株式会社 東京都新宿区西新宿2丁目6番1号

〔74〕 [発明の名前] 無線通信端末および回線接続方法  
東京都羽村市栄町3丁目2番1号 カジオ  
計算機株式会社羽村技術センター内  
〔74〕代理人 弁理士 鹿嶋 英賀

**【目的】** 発信先に応じて適切な発信番号で自動的に発信でき、利用者の操作および経済的な負担を軽減できる無線通信端末および回線接続方法を提供する。

（参考） PHS端末よりは、基地局から送信されるに応じて「1-D」を受信し、現在、とのサービスエリアに存在するか判別する。そして、現在の基地局が事業者によって通信可能な他の事業所にある場合は、事業所にある場合には、発信すべき電話番号の4桁番号を、PBX7を介した内線番号として発信する。また、基地局が自営基地局8であり、かつ、発信先が専用回線によって通信可能な他の事業所にある場合は、事業所番号+局番+4桁番号を発信番号として発信する。また、基地局が自営基地局8であり、かつ、発信先が外線である場合には、（外局番号）+局番+4桁番号からなる電話番号の先頭に、外線発信用の「0」を付加して発信する。



自當基地局あるいは各家庭に設置する、すなはち、携帯電話端末の朝機として機能する自當朝機(朝機ともいう)がある。携帯電話端末(子機ともいいう)は、上記公衆基地局、自當基地局あるいは自當朝機を介して通話回線に接続され、相手端末と通話が可能となる。100031また、上記携帯電話端末は、携帯した上で使用できるように二次電池等により駆動され、相手先の電話番号や、住所録、スケジュール、文字・音声によるメモ等の各種データを蓄積できるようになっているとともに、電話回線網を介して他の端末と情報(音声、音声データ、テキストデータ、画像データ等)を授受できるようになっている。上記電話番号は、市外局番、局番、番号からなり、個人名または会社名とともに機械記憶されている。上記個人または会社に登録する場合には、利用者が発信先の名前をキー操作等により入力すると、該発信操作に応じて、電話番号が表示され、所定の発信操作が実行されるようになっている。

(54) [説明の名前] 無線通信端末および回線接続方法

(57) [要約]

【目的】 発信先に応じて適切な発信番号で自動的に発信でき、利用者の操作および経済的な負担を軽減できる

無線通信端末および回線接続方法を提供する。

【構成】 PH3 端末 9 は、基地局から送信されるCS -1D を受信し、現在、どの基地局のサービスエリアに存在するか判別する。そして、現在の基地局が事業所に設けられた自管基地局 8 であり、かつ、発信先が同一事業所にある場合は、発信すべき電話番号の4桁番号をP BX 7 を介した内線番号として発信する。また、P BX 7 を介した内線番号として発信する。また、基地局が自管基地局 8 であり、かつ、発信先が専用回線によって番号可能な他の事業所にある場合は、事業所

【説明】

前記無線通信端末が接続している基地局の識別と、該無線通信端末が接続している基地局と前記他の端末が接続している基地局との接続関係に基づいて前記無線通信端末と前記他の端末との接続方法を変えることを特徴とする回線接続方法。

【発明の詳細な説明】

【001】

【産業上の利用分野】 本発明は、通信回線網に接続された基地局を介して発信番号を送り出しつて他の基地局との回線を接続する無線通信端末、および無線通信端末網に接続された基地局を介して送られてくる発信番号に基づいて通信回線を接続する回線接続方法に関する。

【002】

【從来の技術】 近年、利用者に携帯され、一般的の家庭内に設置される無線通信端末が普及する傾向にある。しかし、これらの無線通信端末は、専用回線によって番号可能な他の事業所に

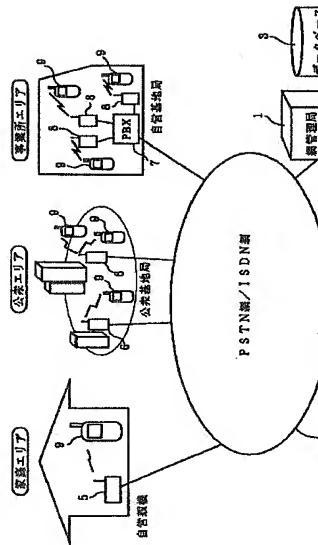
番号+局番+4桁番号を携帯番号として発信する。また、基地局が自基盤地局8であり、かつ、発信先が外線である場合には、(市外局番)+局番+4桁番号からなる電話番号の先頭に、外線発信用の「0」を付加して発信する。

は、電話回線網に接続され、屋内外の特定されない場所に設置された公衆基地局、公共施設等（例えば、事業 50 別手段により識別された第3信形態に基づいて前記入力手 信号形態を識別する第3信形態別手段と、この発信形態別手段により識別される第3信形態に基づいて前記入力手

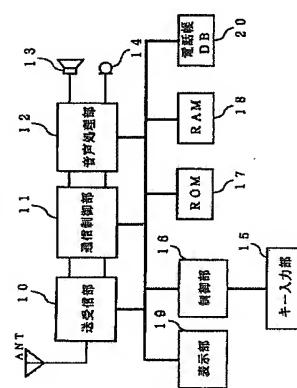




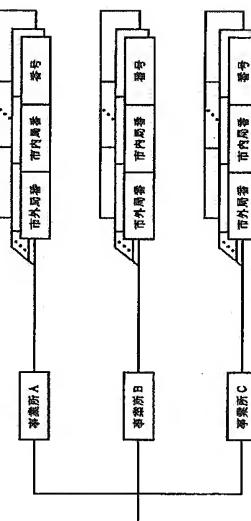
29



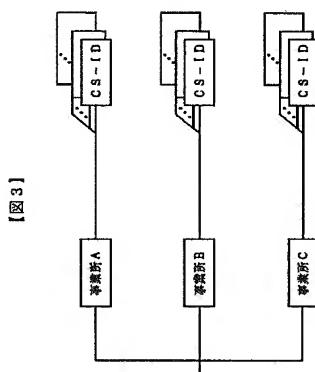
[图21]



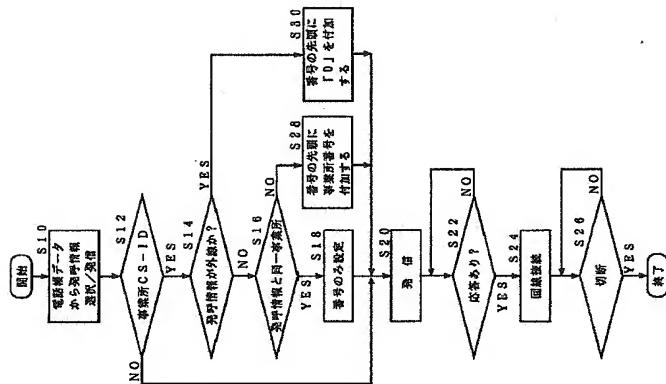
四



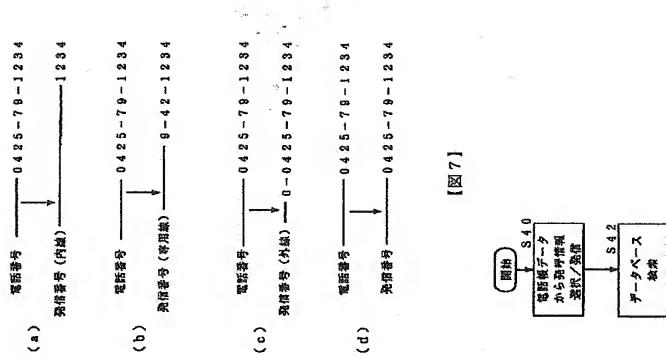
31



[图 5]



[四六一]



四七一

